

Project プロジェクト

R5年3月1日号
放射線タウン情報

2023. 3. 1 発行 No.36
【編集発行】
南相馬市健康づくり課
☎0244-44-2121

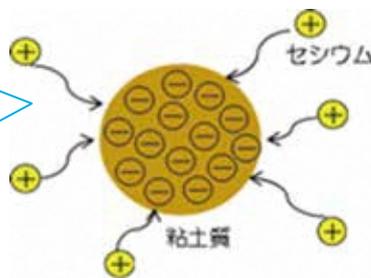
福島第一原子力発電所事故から12年が経とうとしています。放射線に関する疑問や抱えている悩みや不安は、住んでいる地域や家庭、仕事などによって一人ひとり異なります。放射線は五感に感じられないものだからこそ、自分自身が受ける線量（外部、内部被ばく）や生活範囲の線量（空間線量、食品、飲料水など）を知ることで、日々の行動や選択の幅を広げることにつながります。

ここでは、水道水を例として考えてみたいと思います。

放射性セシウムの現行基準値

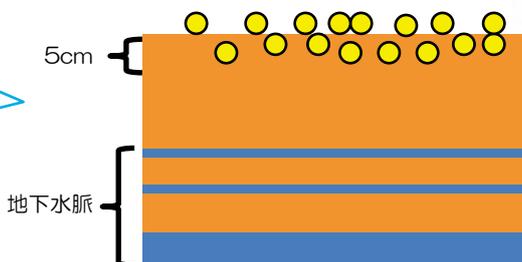
項目	基準値
飲料水	10 Bq/Kg
牛乳	50 Bq/Kg
一般食品	100 Bq/Kg

放射性セシウムは泥（粘土質）と電氣的に引き合う性質があり、結びついた放射性セシウムは水に溶けにくくなります。



放射性セシウムは、ほとんどが土壌の5cmまでの深さに留まっています。

井戸の深さは、浅いものでも4mの深さがあります。このためセシウムが井戸水まで届くことはありません。



対象施設	検査日		
	12/9日	12/7日	12/5日
小高区	不検出	不検出	不検出
第2浄水場			
小高北部浄水場			
原町区	小高西部浄水場	不検出	不検出
	牛越浄水場	不検出	不検出
鹿島区	大谷浄水場	不検出	—
	矢川原浄水場		
	大野台浄水場	—	—
鹿島第2水源地	—	不検出	—

水中の放射性セシウムの大部分は土などの濁り成分とくっついてます。浄水場では濁りを取り除く処理がされ、濁りの程度が常に監視されています。さらに、浄水の放射性セシウム濃度が定期的に検査され、水道水は安全が確認されています。

山林の除染が終わっていないのに
水道水は大丈夫なの？

【ご案内】

南相馬市放射線モニタリング測定事業

市では、生活環境中の放射線に不安をお持ちの市民等を対象に、専門家によるモニタリング測定調査を実施しています。また、測定結果については資料にまとめ、後日説明に伺います。ご自宅の空間線量率等が不安な方はご連絡ください。

※放射線に関する専門家の協力のもと測定を行うことから、受付から測定日まで数か月かかる場合もあります。あらかじめご了承ください。なお、費用については無料です。

●測定方法

希望により、屋内・屋外を数メートル間隔で、高さも3段階に分けて、空間線量率を測定します。

●測定時間

測定は半日程度かかります。

●結果説明

測定実施日からおよそ2か月後に、専門家とともに結果説明に伺います。



上写真：NaIシンチレーションサーベイメータによる測定の様子

【モニタリング測定調査のお申込み先・お問合せ先】

健康福祉部健康づくり課

☎ : 0 2 4 4 - 4 4 - 2 1 2 1

FAX : 0 2 4 4 - 4 4 - 2 1 2 3

モニタリング測定を通じて、少しでも健康不安の軽減につながれば幸いです。